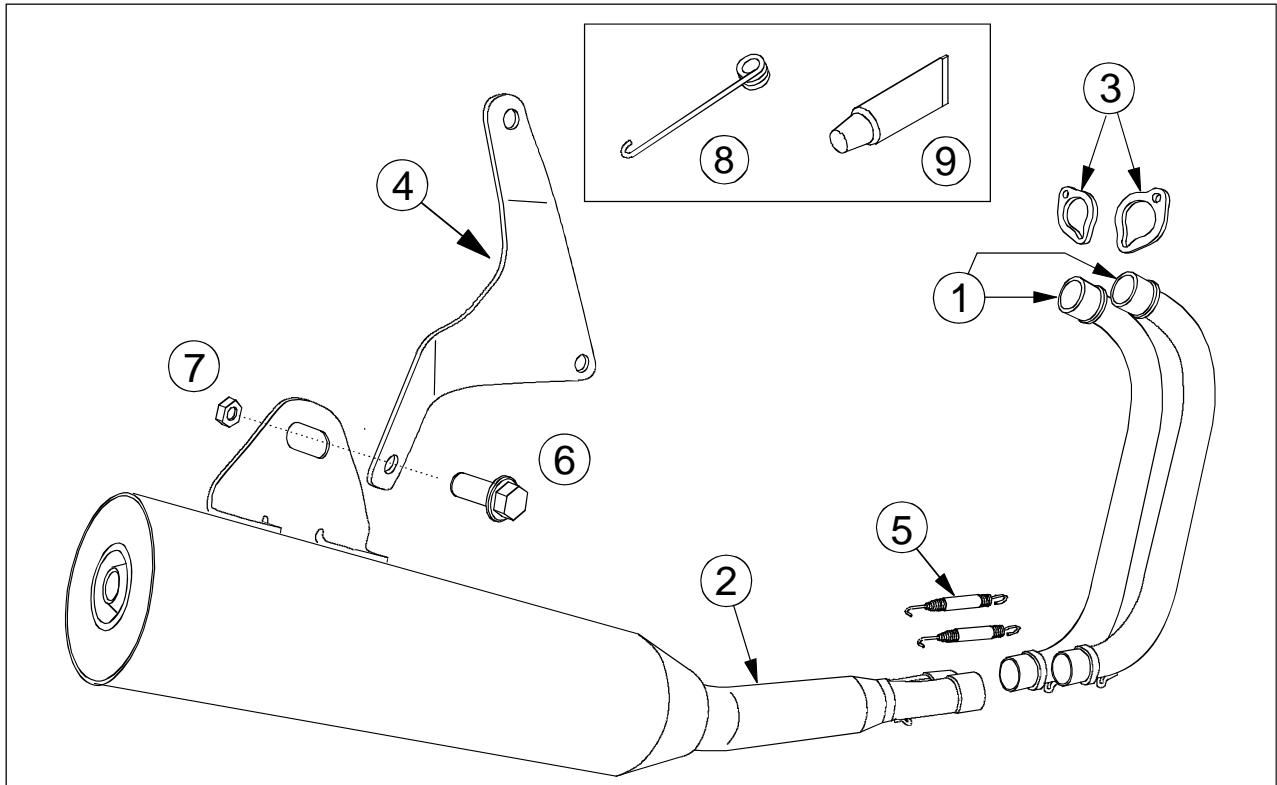


HONDA CB400SS**01810-40197-00**(ブラック)/**01810-41197-00**(メッキ)

ショートクラシック

作業される前に必ずお読み下さい



No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜き)
1	18110-40197-01	フロントパイプ(ブラック)	2	¥10,000
	18110-41197-01	フロントパイプ(メッキ)	2	¥11,000
2	18215-40197-00	テールパイプ ASSY(ブラック)	1	¥35,000
	18215-41197-00	テールパイプ ASSY(メッキ)	1	¥36,500
3	18114-40197-01	エキゾーストフランジ(ブラック)	2	¥ 1,200
	18114-41197-01	エキゾーストフランジ(メッキ)	2	¥ 1,200
4	18950-40197-00	ステー、サイレンサー	1	¥ 3,000
5	0A02-08709-KK21	スプリングロング	2	¥ 540
6	95701-1001600	フランジボルト 10X16	1	¥ 400
7	2123-100001-010	ロックナット三種 10mm	1	¥ 130
8	3A32-00000-00T0	スプリングプラー	1	¥ 200
9	860-806-0600	ME30(シールホント)	1	¥ 600
	00715193	JMCAカード	1	
		取扱説明書	1	非売品

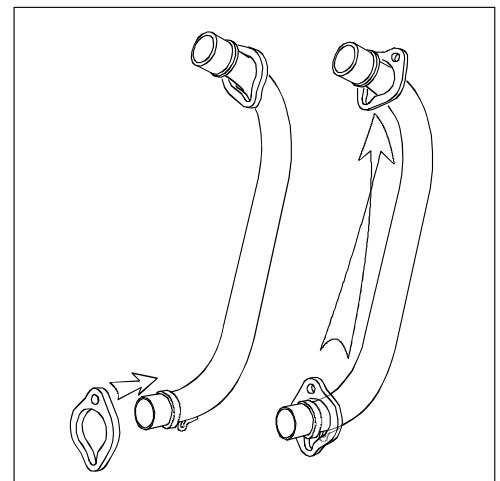
商品詳細		注意事項
製品名	ショートクラシック	① 作業時は、怪我、火傷などを未然に防ぐ為、軍手等を着用して下さい。 ② 作業時は、エンジン等が十分冷めた事を確認してから行って下さい。 ③ 走行時に部品脱落などの事故が発生しないよう、各部の締付けを乗車前に十分確認して下さい。 ④ 走行中の振動により、ボルト/ナット類が緩む事がありますので、必要に応じて増締めを行って下さい。 ⑤ 取付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。 ⑥ 車両にスイングアーム等の改造がありますと装着できない場合があります。また、 <u>不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのであらかじめご了承下さい。</u>
適合機種	HONDA CB400SS	
キャブレター	STD セッティング	
エンジン仕様	STD エンジン	
排気音量	92dB	
商品重量	4.0 kg (STD 7.8 kg)	
オイル交換	本製品脱着不要	
オイルフィルタ	—	
センタースタンド	本製品脱着不要	
その他	タンデムステップ [®] 取外可	

【使用工具】

①スパナorメガネ 10mm、12mm×2本、14mm、17mm ②軍手 ③ウエス ④脱脂材(メッキマフラーの場合)

【STD部品取外し、取付け準備】

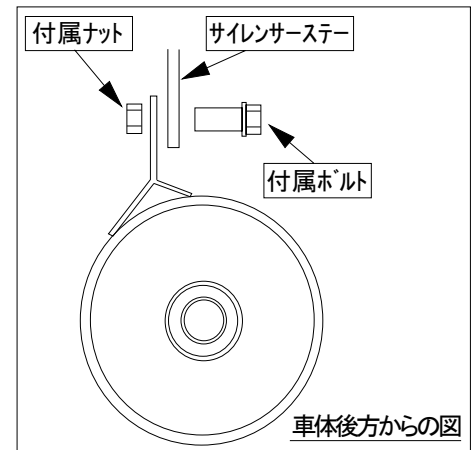
- ① 構成部品図と梱包内容物が合っているか確認します。
- ② 作業する時は、けが防止の為に軍手を着用して下さい。
- ③ STDマフラーを取外します。
 ※エキゾーストフランジ部のナット(4本)は再使用します。
 ※車体に傷を付けない様、十分に注意して下さい。
- ④ 右側タンデムステップを取外します。
 ※タンデムステップ、ボルト(2本)は再使用します。
- ⑤ テールパイプASSYのフロントパイプ差込み部に付属のME30を薄く塗布します。
- ⑥ フロントパイプにエキゾーストフランジを図のように通して下さい。
 ※組み付けには左右、表裏の向きがあります。
- ⑦ エキゾーストガスケットは新品に交換する事をお勧めします。
 ※お客様にて別途お買い求め下さい。



【製品の取付け】

- ① サイレンサーステーをSTDのフランジ六角ボルトM8×18で「仮止め」します。
 ※フレームとタンデムステップの間にサイレンサーステーが取付きます。
 ※ここではまだステーが軽く動く程度にしておきます。
- ② フロントパイプはSTDナットを使用して仮止めします。
 ※フランジの切欠きでエンジンフィンとの干渉を避けて下さい。

- ③ テールパイプASSYをフロントパイプに差込みます。
- ④ スプリングを取付けます。
※付属のスプリングプラーを使用すると作業が楽です。
- ⑤ 付属フランジボルト10X16、ロックナットでサイレンサーを仮組みします。
※構成部品図を参照して取付けをします。
- ⑥ 各部に干渉等がないか確認しながら本締めをします。
※本締めの順序は次の通り行います。
フロントパイプ → タンデムステップ → サイレンサーステー
- ⑦ 各部に干渉等がないか確認します。
※特にサイレンサーとスイングアームは注意して下さい。
- ⑧ メッキマフラーの場合のみ、全体を脱脂して下さい。
- ⑨ エンジンを始動して排気漏れがないか確認します。
※排気漏れを確認した場合、もう一度仮止め状態に戻し、再度取付けを行って下さい。



【確認】

エンジン始動前の確認

- ○ 車体後部を上下に揺らして、各部干渉がないか確認して下さい。
- 各ボルト、ナットの締め忘れがないか確認して下さい。
- エンジン始動直後の確認(エンジンの熱に注意して下さい)
- テールパイプ、サイレンサージョイント部から排気漏れがないか確認して下さい。
- 乗車前の確認
- 各ボルト、ナットの緩みがないか再度確認して下さい。

※サイレンサー下部に「水抜き穴」があり水蒸気が出る場合がありますが性能上問題ありません。

※部品の変更、加工している車両は干渉に特に注意して下さい。

マフラー取付けボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付け不良などを定期的に点検して下さい。

付属のJMCAカードは走行時に携帯して下さい。

本説明書では末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取付け時の不明点がありましたら、お気軽にお電話にてお問合せ下さい。

記載内容、仕様、価格等は製品改良の為、予告無しに変更する場合があります。

株式会社モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

HP <http://www.moriwaki.co.jp>